

京都学園法学 一九九一年一～三号 総目次

論 説

協同組合における理事の第三者に対する責任……………

後藤 幸 康

号数
一号

通頁
一

——商法二六六条ノ三第一項との比較を通じて——

使用者認定の基準 (三)・完 ……………

窪 田 隼 人

一号

二六

住居侵入罪の保護法益と「侵入」の意義 (一) ……………

川 本 哲 郎

二号

七

La Déclaration des Droits l'Homme et du Citoyen de 1789:

Son élaboration et sa signification contemporaine……………

藤田ジャクリン

二号

一八

平均寿命の延びの寄与度分析……………

関 弥 三 郎

二号

一四

適法的正義と市民的不服従……………

海 原 裕 昭

三号

一五

国際海洋法裁判所……………

高 林 秀 雄

三号

二〇

——その構成と手続 (一)——

研究ノート

通行の自由(私道)に関する最近の判決について……………

田 中 康 博

二号

七

被逮捕者に対する身体検査……………新保佳宏 三号 三三

——長野地裁一九九〇年二月一五日判決ならびに
京都地裁一九九一年六月四日判決を契機に——

判例研究

物上保証人と求償権の事前行使の可否（最判平二・一二・一八）……………石田喜久夫 一号 三

地方自治法一四二条の關係私企業に該当する株式会社における

市町村の助役を取締役に選任する旨の株主総会決議の効力

他（最判平一・九・一九）……………伊藤勇剛 二号 三三